## **PDCAチェックシート**

実施年度 令和6年度	1		
事務事業名			担 当 課 名 地域創生課
【Plan】計画	【Do】実施·実行	【Check 】点検・評価	【Action】処置·改善
交通の「マスタープラン」となる「東かがわ市地域公共交通計画」に基づき、関係機関と連携しながら地域公共交通の進展に努める。	業の実施。 ②「ターゲットを絞ったモビリティ・マネジメントの実施」として、大川バスとの協働で市内の小学校にてバスの乗り方教室を開催。 ③公共交通の利用促進のために、JR、大川バスと連携し、モーダルミックス事業を変施。 ④地域公共交通活性化協議会を開催。 ⑤路線バス運行維持のため、地域間幹線系統等の確保維持に対する補助を実施。 ■インプット(投入金額等) 事業費等 ・地域公共交通活性化協議会報酬の共交通活性化協議会報酬の共交通活性化協議会報酬の共享通話性化協議会報酬の共享通話性化協議会報酬の共享により、	達成状況はどうか、また、達成できていない場合の原因は何なのか等の検証結果を具体的に記載) これまでの実証実験を踏まえ、75歳はも制まえ、75歳はた制まえ、75歳はた制まえ、75歳はた制まえ、75歳はた制ますでの実証実験を踏まえ外ります。最近に対象事を対象すると業を踏まえがよりませた。というないがでは、大りのでは、大りないが、大りのでは、かりのでは、大りのでは、大りのでは、大りのでは、大りのでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	討するとともに、チケットのデジタル化に向けた対応なども引き続き検証していく。 モーダルミックス推進事業については、利用状況等の動向を把握し、関係者間でも有するとともに、更なる公共交通の利用促進に向け、検討を継続していく。 地域間幹線系統等確保維持費補助金については、財源確保のため、特別交付税活用に向けた手続きを行う。 タクシー事業者が抱える運転手不足の認
■成果指標(アウトカム・KPI) ※ 【目標値】 ○市内全域でのタクシーチケット事業の本 格運行及びその評価を行う。 東かがわ市地域公共交通計画に基づき、	○タクシーチケット事業 委託料 14,397千円 需用費 682千円 役務費(通信運搬費) 2,674千円 ○モーダルミックス推進事業	市とJR四国、大川バスの3者でJR通学定期 券保有者を対象に、路線バスの併走区間の バス運賃を支援するモーダルミックス東重 事業を実施した。既存の交通ともに、次 事業を実施した。 の公共交通利用機会を拡大し、公共交通利 用を促進した。	通計画について、現行計画の評価・検証を 行い、市民ニーズや利用実態調査、公共3 通事業者へのヒアリング調査結果を踏まえ
〇これまでの実証実験を踏まえ、市内全域でタクシーチケット事業を本格運行した結果、利用実績が向上し、地域の務動を支えるタクシー等業者2社の維持に寄与した。また、公共交通利用促進を実施するとともに、路線バス運行維持の支援策として、地域間幹線系統等の確保・維持に対する補	■アウトプット(数量等) 実施回数等 ①タクシーチケット事業 申請者数=2,128人、利用者数=1,483人 利用枚数=19,196枚 ②モーダルミックス推進事業 利用回数=932回 ③バスの乗り方教室	路線バス運行維持のため、既存の支援方法の見直しと新たな支援方法の導入について、関係機関と協議及び検討を行った。その結果、地域間幹線系統等確保維持費の補助を実施するとともに、令和7年度から地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金の導入を実現した。 市地域公共交通活性化協議会等における意見を踏まえ、タクシー運転手の人材不足への支援策として、令和7年度から第二種	■評価
助金を活用することで、路線バス2路線の運 行維持を図った。	3小学校 参加人数=88人 ④地域公共交通活性化協議会 2回	運転免許取得費補助金を制度化した。	現状維持